

調査が終わったけど…。



「池子の森自然公園 ホタルの会通信」

(2024 年 7 月 30 日)

編集:池子の森自然公園、ホタルの会

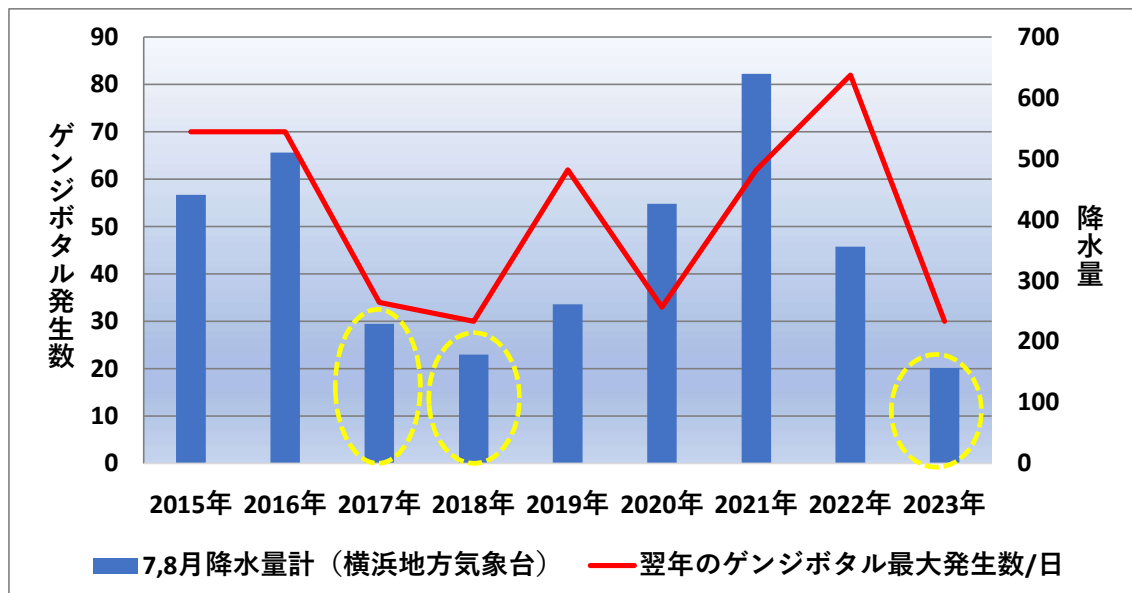
▶ ホタルの調査終了

2024 年の調査は 3 月 24 日の幼虫調査から着手、7 月 25 日の成虫調査で終了、延 40 数日（夜）実施しました。残念ですが、今期は久木池上流以外の生息地では幼虫、成虫とも個体数が大幅に減少しました 😞。昨年 7、8 月の降水量が少なかったために生息地が干上がって、孵化した幼虫の多くが生存できなかったものと推定されます。図-1 に久木池下流①における前年夏の降水量とゲンジボタルの発生との関係を示していますが、7、8 月の降水量が 250 mm を下回ると翌年の発生数が減少していることがわかります。

2024 年も 7 月の降水量は 100 mm 以下で、既に小水路、湿地等のホタル生息地では水枯れが発生しており、ホタルの幼虫には厳しい状況になっています。



写真-1 2024 年、ホタル調査事例



注 1) 7、8 月の降水量が 250mm 以下の場合、翌年の発生数は少なくなっています。

注 2) 2020 年の発生数減少は、2019 年秋季の大出水の影響（河床の荒廃、幼虫が流出）によるものと考えています。

図-1 降水量とゲンジボタル発生（久木池下流①）